

新潟日報 メディアシップ



所在地：新潟県新潟市中央区万代3-1-1
延床面積：35,717㎡
構造・規模：鉄骨鉄筋コンクリート造、地上20階建
設計・監理：株式会社石本建築事務所
施工：鹿島・福田・本間共同事業体
オープン：平成25年4月12日

S214

「現代の北前船」をイメージした外観。県民の新たなにぎわいの場と情報発信の拠点を目指してメディアシップが完成。オフィスフロアの執務室すべてにシステム天井用LEDベースライトが採用されています。

情報・オフィス・商業・文化など様々な施設を併せもつ多機能複合高層ビル

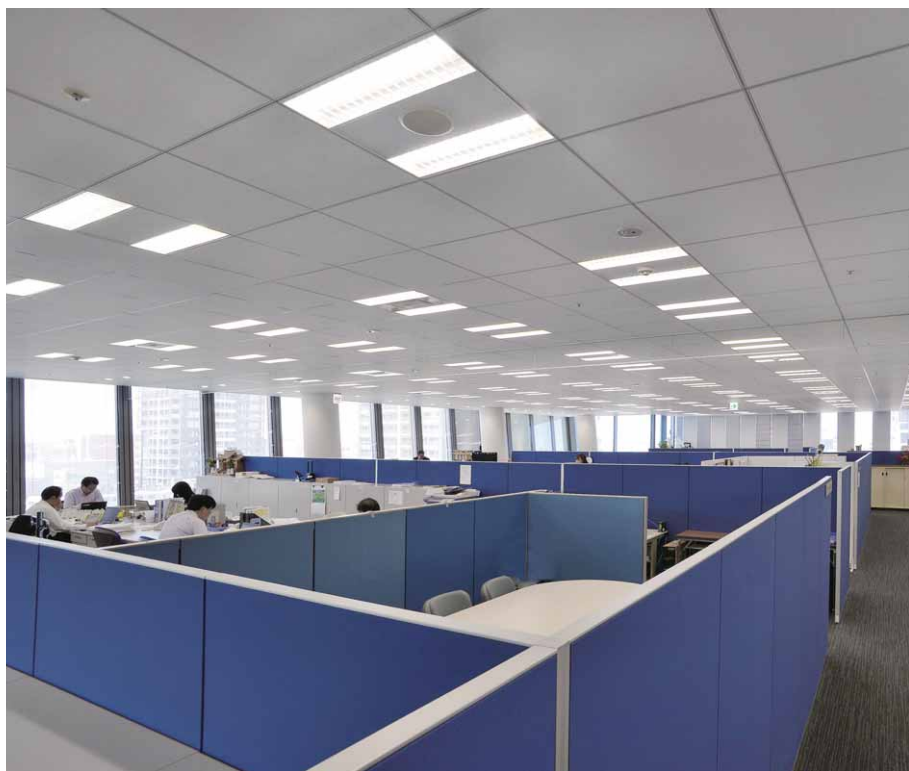
新潟市中央区の中心街、万代橋のたもとに地上20階建て、高さ105mの高層ビル・新潟日報メディアシップが完成。新潟日報社の新社屋フロアを核に、学術・文化交流・商業フロア、オフィステナントフロア、展望フロアなどで構成しています。

かつて日本の各地を結んだ北前船をモチーフとし、風を受ける船の帆のようにカーブを描く外観がトレードマーク。人と人との交流を促す地域のにぎわいの拠点とともに、県内外への情報受発信拠点を目指しています。

レイアウト変更に対応するシステム天井用LEDベースライトを採用

新潟日報社メディアフロアおよびオフィスフロアの執務室(8F~18F)は、どの位置に執務机が設置されても仕事に集中できる視認性と、その空間で過ごす人に心地よい“あかり”を提供する照明計画としています。このため、建築モジュールや設備・空調配置に高い適用性と優れた省エネ性能のシステム天井用LEDベースライト2灯用を採用。上質なあかり環境を実現するため、LEDの特徴であるドットイメージを払拭するLEDユニットを採用し、ルーバーは照射方向の調整とデザイン性にも配慮した仕様で、グレアを抑制することにより執務室またはVDT作業に適した照明環境としています。また、器具本体は天井グリッド□640mmに合わせ、設備のレイアウト変更に対応可能な柔軟な対応を可能としています。昼光が入る外周ゾーンは、ガラス内部のオートブラインドでの入射光制御がされることから、窓側には執務室の光バランスを配慮した一体形LEDダウンライトを配置。内周ゾーンは、あかりセンサーを配置して適正照度制御(750lx)を行うことにより、エリアごとにきめ細かな照度運用ができ、省エネで快適な視環境を図っています。

会議室は、同様のシステム天井用LEDベースライトを採用し、あかりセンサーとの連動による昼光利用制御と、さらに人感センサーを用いて人の動きを検知し自動でON・OFFを行う方式としています。共用通路は、LEDライトエンジンダウライト白色を配置し、温かな落ち着いた移動空間を演出しています。



オフィスフロアの執務室にはシステム天井用LEDベースライト2灯用器具を採用



オフィスフロアの応接室にはLEDライトエンジンダウライト温白色を配置



システム天井用LEDベースライト2灯用



LEDライトエンジンダウライトによる共用通路の照明



オフィスフロアの会議室のシステム天井用LEDベースライト



エレベーターホールのLED照明



メディアフロアの執務室の照明 システム天井用LEDベースライトを均等配置。あかりセンサーとの連動による昼光利用制御で、適正照度を保ちながら省エネを実施



メディアフロアの執務室を奥側から望むLED照明



システム天井用LEDベースライトを配置した天井面



執務室窓側にはLEDライトエンジンダウンライトを配置



会議室のシステム天井用LEDベースライト。あかりセンサー十人感センサーで無駄な明るさをカットしてさらなる省エネ

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
オフィスフロア・メディアフロア	システム天井用LEDベースライトスクエアタイプ	カスタム商品	2,239	LED 消費電力:52W
	LEDライトエンジンダウンライト	LEDD-16002-LD9	102	LEDランプ 消費電力:15.2W
			1,516	LEDランプ 消費電力:22.1W
			603	LEDランプ 消費電力:18.2W
	LED一体形ダウンライト	LEDD-15011W-LS9 LEDD-3500WW-LD9 LEDD-70003FWK-LS9	46	LEDランプ 消費電力:23.6W
			34	LED 消費電力:21W
			15	LED 消費電力:42W
206			LED 消費電力:13.1W	